

千里ニュータウンのあゆみ

千里ニュータウンとその周辺の出来事

世の中の出来事

1960
昭和35年

昭和33年 ◆開発決定
昭和35年 ◆マスタープラン決定
昭和36年 ◆起工式
昭和37年 ◆佐竹台入居開始(千里ニュータウンまちびらき) ◆千里開発センター設立
昭和38年 ◆高野台、津雲台入居開始
◆阪急・千里山～新千里山(現南千里)開通(ニュータウン初の鉄道)
◆名神高速道路(粟東～尼崎)開通
◆ほくさんバスオール販売、千里で大ヒット

昭和35年 安保闘争

1965
昭和40年

昭和39年 ◆古江台、藤白台入居開始
昭和40年 ◆青山台入居開始 ◆南地区センター専門店街オープン
◆日活映画『青春のお通り』ロケ ◆千里丘陵での万国博開催が決定
昭和41年 ◆新千里北町、新千里東町入居開始 ◆天皇后両陛下下視察(展望台完成)
◆人口5万人を突破
昭和42年 ◆阪急・南千里～北千里開通(北千里駅で世界初の自動改札機実用化)
◆北地区センター専門店街オープン ◆新千里病院開設
◆桃山台、竹見台入居開始

昭和38年 ケネディ大統領暗殺

昭和39年 東京オリンピック
東海道新幹線開業

昭和41年 ビートルズ来日

昭和42年 東北ニュータウン(大阪)入居開始

1970
昭和45年

昭和43年 ◆新千里西町、新千里南町入居開始 ◆大阪大学吹田キャンパス移転開始
昭和44年 ◆人口10万人を突破
昭和45年 ◆日本万国博覧会 ◆北大阪急行、新御堂筋、大阪中央環状線など開通
◆中央地区センターオープン ◆新住宅市街地開発法に基づく事業完了

昭和43年 高蔵寺ニュータウン(愛知)入居開始
人類 初めて月に着陸

昭和46年 ◆万博記念公園オープン
昭和47年 ◆セルシーオープン ◆エキスポランド開園
※入居後10年を経た戸建区画から転売解禁

昭和46年 多摩ニュータウン(東京)入居開始
昭和47年 沖縄返還・日本列島改造論
日中国交回復
オイルショック

昭和48年 ◆トイレットペーパー騒動、千里から全国へ波及
◆阪急山田駅開設

1975
昭和50年

昭和49年 ◆児童数激増でマスタープランにない初めての小学校を開設
昭和50年 ◆マンションブームでニュータウン周辺部の開発が進む
昭和52年 ◆この頃から内風呂の普及で近隣センターの銭湯が衰退
◆人口128,993人でピークに
◆よみうり文化センターオープン ◆国立循環器病センター開設
◆万博記念公園内に国立民族学博物館開設
昭和53年 ◆府営住宅の一部増築始まる(風呂付きになり近隣センターの銭湯衰退へ)
※この頃から図書館、公民館、体育館などあいつぎオープン

昭和56年 ポートピア' 81

1980
昭和55年

昭和57年 ◆まちびらき20年 ◆千里丘陵の竹林、日本の自然100選に
※この頃から「京阪神千」「グレーター千里」の概念が唱えられる

昭和60年 阪神タイガース 日本一
昭和61年 円高不況

1985
昭和60年

昭和62年 ◆ニュータウン世界フォーラム(まちびらき25年)
昭和63年 ※この頃からハブル景気を背景に戸建の建替活発化

1990
平成2年

平成2年 ◆せんちゅうパル、リニューアルオープン
◆大阪モノレール・千里中央～南茨木開通
平成3年 ◆この頃から社宅が売却され、分譲マンションに建替が始まる
※集合住宅の建替が問題になり始める ※近隣センターの衰退が顕著になる

平成元年 消費税導入・ベルリンの壁崩壊
平成2年 大阪花博・ハブル経済頂点に

1995
平成7年

平成4年 ◆まちびらき30年 ◆千里ライフサイエンスセンタービルオープン
平成5年 ◆大阪大学医学部附属病院、千里に移転
平成6年 ◆ディオス北千里グランドオープン

平成3年 湾岸戦争・ハブル崩壊・ソ連崩壊

2000
平成12年

平成9年 ◆アザール桃山台オープン ◆人口10万人を割り込む

平成6年 関西国際空港開港
平成7年 阪神・淡路大震災・Windows95 発売

2005
平成17年

平成14年 ◆まちびらき40年(千里ニュータウンまちづくり市民フォーラム)

平成13年 9.11 同時多発テロ
アフガニスタン戦争

2010
平成22年

平成16年 ◆ガーデンモール南千里オープン ◆「彩都」入居開始
平成17年 ◆千里センター解散、タウン管理財団へ統合
◆65歳以上高齢化率が25%を突破
※この頃から集合住宅の建替が活発化

平成17年 愛・地球博
日本の人口減少に転じる

2015
平成27年

平成18年 ◆大阪府企業局解散 ◆吹田市立博物館「千里ニュータウン展」
平成19年 ◆千里ニュータウン再生指針策定 ◆FM千里局開局
◆「箕面森町」入居開始
◆豊中市千里文化センター「コラボ」オープン
◆エキスポランド閉園
◆人口89,337人で底を打つ(翌年から増加に転じる)
◆千里中央地区再整備事業完了
◆吹田市千里ニュータウンプラザ(千里ニュータウン情報館)オープン
◆まちびらき50年 ◆「千里キャンドルロード」始まる
◆千里中央地区活性化ビジョン(豊中市)
◆世帯数45,000を突破 ◆SENRI TOよみうりオープン
◆EXPO CITYオープン ◆市立吹田サッカースタジアム完成
◆北千里駅周辺活性化ビジョン(吹田市)
◆まちびらき55年(ニュータウン人・緑卓会議)
◆新名神高速道路(高槻～川西)開通
◆万博記念公園「太陽の塔」内部再公開
◆千里ニュータウン再生指針2018策定

平成20年 リーマンショック・iPhone 日本発売

平成22年 上海万博
平成23年 東日本大震災・シリア内戦

平成25年 グランフロント大阪開業

平成27年 インバウンドブーム

平成28年 熊本地震